

1, はじめに

本日、平成30年度の予算並びに議案の審議をお願いするにあたり、私の所信並びに主要施策の概要を申し述べさせていただきます。

私が、村長に就任してからはや3年の歳月が経過しました。この間、「元気で、活力ある恩納村」の創出を基本に公約の実現に取り組んでまいりました。これもひとえに村民の皆様並びに議員各位のご理解とご協力の結果と考えており、こころから感謝申し上げます。

本年度は、村政110周年の記念すべき年になります。節目を祝う記念式典の開催や記念イベントとして第35回うんなまつりにおきまして「サンゴの村宣言」を実施してまいります。「恩納村第5次総合計画・後期基本計画」並びに「恩納村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重点施策である若年層の定住促進につきましては、住まいの確保や子育て世帯の支援強化を図ってまいります。また、村立中学校統合につきましても中学校統合推進室を新設し、平成32年4月開校に向けた諸作業を進めてまいります。

それでは、平成30年度の各分野における施策の概要についてご説明申し上げます。

2, 教育・文化

(1) 教育行政について

村の将来を担う人材を育成する上で、人づくりはむらづくりを基本として捉え、学校及び社会教育の果たす役割は大きく、幼稚園及び義務教育において学習の基盤となる資質・能力（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等）の育成及び主体的・対話的で深い学びの教育の充実に努めてまいります。

また、安心して学習のできる環境をつくるため、就学前からの支援を展開し、自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもち、心豊かで健やかな人生の実現をめざす教育を推進してまいります。

①幼稚園教育の充実について

幼稚園教育においては、引き続き保護者の理解を得て、園児の少ない幼稚園を休園とし、地域及び保護者ニーズに対応した幼児教育の充実及び預かり保育の拡大を活用した合同幼児教育を展開してまいります。

②学校教育の充実について

学校教育においては、いじめや不登校及び家庭の抱える諸問題等、きめ細かい支援を行うため、スクールソーシャルワーカーを増員し、一人ひとりのニーズに応じたきめ細かな支援を充実させ、家庭環境から起因する諸問題への教育的及び福祉的側面からの支援を継続してまいります。

保護者への経済的支援といたしましては、学用品費、給食費等の就学援助の就学前給付の実施や遠距離通学支援等を継続実施してまいります。また、引き続き、恩納村第3子以降学校給食費免除を実施し、更なる経済的支援を推進してまいります。

③中学校統合について

村立中学校統合においては、平成30年度より、本格的な工事を実施し、目に見えた形での事業展開を目指してまいります。更には、教育委員会内に中学校統合推進室を新設し、中学校統合推進協議会を立ち上げ各部会において「開かれた学校づくり」を目指し、平成32年4月開校に向けた諸作業を進めてまいります。

④学校施設の整備について

児童生徒が安全で快適な教育環境のなかで学校生活を送ることができるよう、老朽化している学校施設の修繕等を実施してまいります。

⑤学校給食について

学校給食では、関係課と連携し、恩納村地産地消推進計画を基に、地産地消の充実を図り、栄養バランス

のとれた学校給食を提供するとともに安心安全な学校給食の提供を実施してまいります。

(2) 生涯学習・スポーツの振興について

①生涯学習について

生涯学び続けることを支援するため、各種講座を開設します。生活の質の向上、人材の育成・活用を図りコミュニティの更なる活性化を目指します。また、学校支援地域本部事業の活用機会を増やし、学校・家庭・地域の連携を充実させ、地域の教育力の向上を目指します。

②青少年の健全育成について

青少年の自主的社会的参加を促進します。家庭・学校・地域が一体となり青少年にとってよりよい環境づくりに努めます。

青少年の自主性、社会性、国際性、協調性を育むために、引き続きアジア圏内「文化・交流」体験プログラムの派遣事業の充実に努めます。

③生涯スポーツの推進について

村民が生涯にわたりスポーツに親しむことで健康の保持、体力の維持向上、村民の交流を図ります。そのために施設の開放に努め、スポーツ教室、大会等を開催します。

さらに指導者の育成を図り、スポーツ団体を活性化に導き、底辺の拡大、優秀競技者・団体を支援し、競技力の向上に努めます。

(3) 文化の振興について

①文化活動と文化財について

国指定の山田城跡、仲泊遺跡、国頭方西海道や県指定名勝・万座毛の保存・管理・活用を図ります。また、村内の埋蔵文化財の調査並びに文化財の村指定に取り組み、文化財保護思想の普及を図ります。更に、地域の伝統芸能等の継承や村民の幅広い文化活動を奨

励し、文化協会の支援を行います。

②博物館について

本村の自然、歴史、文化等に関する資料の収集、整理に努めます。資料の保存及び調査研究に努め、これらの資料を活用して、企画展や講座等の充実を図ります。

③文化情報センターについて

村民の自主学習、情報収集の機会を提供する機関として、ひとづくり、むらづくりを推進します。また恩納村を訪れる観光客への情報発信並びに相互の交流を図る拠点として、関係機関等と連携し、講演会や企画展を開催します。

(4) 国際交流の推進について

国際交流事業推進につきましては、沖縄振興特別推進交付金を活用し、村内青年2名を海外移住地へ派遣するほか、海外移住地子弟等研修生の2名を受入れ、海外移住地村人会との交流を図ってまいります。

3、保健・医療・福祉

(1) 健康づくりの推進について

村民の健康寿命の延伸を図るため、健康診断及びがん検診受診率の向上に取り組んでまいります。村民一人ひとりの特性に合わせた受診勧奨を行うとともに、村内関係機関や事業所等と連携した広報活動を展開してまいります。また、引き続き健康診断やがん検診にかかる受診者負担額の軽減に取り組み受診しやすい環境の整備を行ってまいります。

目前に迫った超高齢社会においては、糖尿病や認知症等の疾患が急増すると予測されています。これらの疾患は、生活習慣病と大きく関連していることから、「生活習慣病対策」を重点施策として位置づけ、糖尿病等の生活習慣病の「発症予防」と心臓病や脳血管疾患、腎臓病等の重大な疾患を防ぐため「重症化予防対

策」に取り組んでまいります。

健康福祉まつりでは、健康や福祉の体験ブースの充実や様々な世代の村民が健康を楽しめる企画の充実を図り健康と福祉に対する意識の向上に努めてまいります。

(2) 医療・保険制度の充実について

国民健康保険においては、平成30年度から国保の財政運営が市町村から沖縄県に移管されます。制度の移行に伴い、将来的な保険税統一の観点から適切な保険税の設定について、検討を進めてまいります。

窓口業務や保険税の徴収等、今後の業務については変わらないため、きめ細やかな対応を心掛け、なお且つ財源の確保について努力してまいります。

医療費につきましては、健康づくり係と連携を密にし、地域の実情に即した疾病予防の取り組みや、早期発見、早期治療等、医療を適切に受けるよう協力をもとめながら、医療費の抑制に努めてまいります。

(3) 地域福祉の推進について

地域福祉については、「恩納村第3期障がい者計画及び第5期福祉計画」に沿って、事業を展開していきます。

平成30年度は就労定着支援等の新たな障害福祉サービスの充実が図られ、より個々のニーズに適したサービスの提供を行うことが可能になります。適切な障害福祉サービスの選択、提供に努め、より良い支援体制を構築していきます。

子どもの貧困問題については、引き続き関係機関と連携を図りながら実態の把握に努め、対象者には放課後児童クラブ利用料の軽減も行ってまいります。

消費者生活に関する問題については、北部12市町村共同で専門の相談員を配置し、相談窓口の周知及びチラシ等配布により消費者被害の防止・解決へとつなげるよう努めてまいります。

(4) 母子保健・子育て支援について

こども医療費助成について、現在の対象は中学卒業までとなっていますが、さらに高校卒業（18歳）まで拡充し、保護者の負担軽減に繋げてまいります。

また、共働き世帯が増え放課後児童クラブ（学童クラブ）の利用ニーズも高まっていることから、関係機関と連携して小学校等の公的施設内への移行を検討し、環境整備に取り組んでまいります。

村立保育所の民営化については、過去に検討会議が持たれましたが、その間、平成28年度・平成29年度と2か所の認可保育園が設置されました。村内の保育環境も変化していることから、今後、民営化についての検討会議を再開し、保育環境の整備に努めてまいります。

(5) 高齢者福祉の推進について

平成30年から始まります第7期介護保険事業を展開してまいります。その中で、地域支援事業のうちの包括的支援事業を段階的に充実させてまいります。

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを、人生の最期まで続けることができるよう、地域の医療・介護の連携を進め、認知症に関する施策も拡充してまいります。生活支援体制整備事業にも着手します。生活支援コーディネーターを配置し、各字の特色を生かした、地域での高齢者への支援活動、手段の開発を順次行っていきます。在宅での介護を支援するための住宅改修等の高齢者福祉事業も引き続き充実させてまいります。

4. 産業・経済

(1) 農業の振興について

本村の農業振興については、産地認定された品目の安定生産を図る取り組みを推進するとともに、新たに認定された観葉鉢物の品質向上に向けた取り組みを推進してまいります。長野県川上村と連携した「シンカ・プロジェクト」については、農家の技術支援と栽

培面積の規模拡大を図り品質の安定した安全なレタスの地産地消の強化に努めてまいります。昨年度より取り組んでまいりました、パインアップルについては、農家への種苗配布や苗の増産を行い産地化に向けた取り組みを推進してまいります。また、引き続き災害に強い施設の導入や農地防風林の普及に努めると共に、環境コーディネーターを中心とした赤土流出防止対策等の自然環境保全に配慮した農業を引き続き推進してまいります。

農業施設の老朽化に伴い、野原地区の水利施設の調査事業を導入し施設の適正な管理に努めてまいります。また、喜瀬武原地区に於いては、貯水池を含めた水利施設の保全高度化を図り安定した農業施設の改善に努めてまいります。近年、増加傾向にある野生鳥獣等による農産物被害の対策に努めてまいります。子牛価格の高騰による畜産農家の経営安定化や関係機関と連携した防疫対策等の強化に努めてまいります。

(2) 水産業の振興について

拠点産地に認定されたモズク・海ぶどう・アーサの安定供給を図るために、昨年に引き続き流通加工施設の修繕等を実施してまいります。近年、増加傾向にあるダイビング客の需要に対応するために、仮設のトイレを設置し漁港利用者の適正化に努めてまいります。

また、漁協や地域から要望の強い駐車場・公園整備については、一括交付金事業を活用して基本設計と将来的に需要の増加が予測されるレジャー客の便益施設等の基本構想を策定してまいります。漁港海岸環境整備事業で実施した海浜公園の施設等の機能保全計画書を策定し施設の適正化に努めてまいります。「サンゴの村」宣言に伴う恩納村サンゴの森創生事業を実施してまいります。恩納漁港においては、漁港機能施設の整備を進めると共に、各漁港に於ける適正な施設の保全・維持管理に努め、更なる水産業の振興に努めてまいります。

(3) 商工・観光業の振興について

①商工業の振興について

本村事業所のほとんどが中小企業・小規模企業・小企業であり、産業の振興や雇用の確保にとどまらず、魅力と活力ある村づくりになくってはならない存在です。商工会と連携を密にし、経営の安定化や売り上げ向上に向けた「お宝認定制度」など各種支援に取り組むとともに、新たな創業及び第2創業に向けた支援を実施してまいります。

また、国道58号恩納南バイパスの全線供用開始により、現国道58号線の交通量減少による商工業への影響が懸念されることから、海岸線沿いの「おんなサンセット海道」の魅力を発信するとともに、観光リゾート地としての地域特性を活かし、商工業と観光が相乗した一体的な振興を図り、観光客を含めた入域拡大による地域活性化に取り組んでまいります。

②観光業の振興について

平成29年の沖縄の入域観光客は約939万人で、5年連続過去最高を更新しており、本村においても新たなホテル建設を含め観光客の増加が期待されます。

観光関連事業につきましては、観光協会と連携し、これまで実施してきました「美ら海花火大会」や「サンセットビーチフェスタ」等を引続き実施していくとともに、新たな事業として増加傾向にある「リゾートウェディング」の誘客強化を図るため、情報媒体の作成やプロモーションを実施するとともに、村民にも観光に対する理解を深め、観光客に対する「おもてなし」の心を啓蒙するため、情報媒体を作成するなど普及啓発に取り組んでまいります。

また、世界水準の観光地としてふさわしい舞台づくりを目指すため、観光協会を中心として実施しております沿道除草対策に加えまして、海浜清掃を実施するとともに、沖縄振興特別推進交付金を活用し、沿道緑化等推進事業や観光地におけるWiFi整備事業を実施してまいります。

万座毛周辺活性化施設整備事業につきましては、引き続き、沖縄振興特別推進交付金「特別枠」を活用し、観光・交流拠点施設整備に取り組んでまいります。

(4) 雇用対策について

雇用対策につきましては、引き続き公共職業安定所と連携し、村内及び近隣市町村の求人情報を役場内及びホームページに掲示し、村民と村内事業所との雇用のマッチングが図れるよう取り組むとともに、村内事業所の人手不足に対しては、外国人インターンシップ制度を活用するなど、関係機関と連携し推進してまいります。

(5) 沖縄科学技術大学院大学の推進について

OIST では、施設整備として本年度より第5研究棟基本設計が開始される予定となっており、規模が拡大していくことからハウジング整備が急務となっております。村といたしましては、特にオフキャンパスハウジング整備を推進していくために沖縄県と連携し、推進してまいります。また、「こども科学教室」につきましても、プログラムの充実を図り、村内幼小中学生へ科学に親しむ機会を提供してまいります。

5, 生活環境

(1) 自然環境・景観の保全・育成について

①海岸の保全管理について

本村の海岸は、観光立村を支える貴重な資源であると同時に村民の憩いと安らぎの場として引き続き自然と共生する海岸環境作りを推進してまいります。

②河川の管理及び整備について

河川管理に当たっては、安全で良好な自然環境の確保に努め、前福地川（前兼久）の旧水門の取り壊し及び浚渫を行います。

河川整備につきましては、安富祖（熱田）の福地川の整備に向けた実施設計を行います。

③景観の保全・育成について

村内におきましては、順調に推移する観光関連の施設整備計画が、今後も増加することが予想されます。

本村の自然景観は、村民のかけがえのない財産であり、観光リゾート地として大切な資源でもあります。

本村の豊かな自然と調和した観光地の景観づくりが最も大切な事であり、「恩納村景観むらづくり条例」を基本とした開発誘導に取り組んでまいります。

④サンゴの村宣言について

昨年度より取り組んでまいりました「サンゴの村宣言」につきましましては、7月に開催します第35回うんなまつりにおいて「サンゴの村宣言」を行います。

「サンゴの村宣言」後は、村民、事業者、行政が相互に連携し、サンゴをシンボルとした自然環境の保全、育成に努めてまいります。

(2) 土地利用の調和について

①恩納村環境保全条例等に基づく土地利用の誘導について

本村の美しい自然環境の保持と良好な集落地環境形成を基本に恩納村景観むらづくり条例と併せて村内の無秩序な開発の防止を図るとともに、必要に応じた土地利用用域の見直しを実施してまいります。

②住宅等の確保について

本村では、若年層の定住を促進するための住宅確保が重要施策の課題であります。新たに定住促進係を再編し、これまで取り組んでまいりましたPPP事業等を引き続き推進しながら地域、民間事業者等と行政連携による若者の住宅等の確保に取り組んでまいります。

③軍用地跡地利用の促進について

恩納通信所跡地につきましましては、昨年度より勢高排水路整備事業を実施してきたところであり、引き続き跡地利用計画の早期実現に向けて、村道勢高2号線整

備等のインフラ整備に取り組んでまいります。

(3) 生活環境の充実について

①道路の整備及び維持管理の充実について

村道橋梁につきましては、橋梁長寿命化計画に基き喜瀬武原地区の上橋の実施設計及び谷茶区の新島2号橋の工事と名嘉真架橋の下部工工事を実施してまいります。村道喜瀬武原11号線及び村道勢高1号線の工事と勢高2号線の設計を実施してまいります。

安全で快適な交通環境のために、村道を万全な対策で維持管理に努めてまいります。

②上水道の整備について

本年度も第3次拡張整備計画に基づき、仲泊配水池建て替えに伴う仲泊配水池設計委託業務を実施します。

今後も安全で良質な水道水の安定供給を確保し、水質管理の充実、施設の管理強化を行うとともに漏水防止に努め有収率の向上を目指し水道経営の安定を図ってまいります。

③下水道の整備について

下水道事業は、村民の快適な生活環境の維持・向上と観光地としての公共用水域の水質保全を図るうえで重要な生活基盤整備であります。本年度も引き続き恩納第2地区の管路工事を実施してまいります。

また、宅内配管についても継続して村民への普及啓蒙に取り組み、接続率向上に努めてまいります。

④緑地・公園の整備について

子どもたちの遊び場として使用している各字運動場等の機能拡充を基本に各字のご意見を伺いながら地域の実情に合わせた整備計画を検討してまいります。

⑤村営住宅の整備及び維持管理について

村営住宅につきましては、平成29年度より繰越して平成30年度に宇加地地区の村営団地工事を実施してまいります。

⑥ダム建設事業について

安富祖ダムの建設に当たっては、自然環境に十分配慮し、地域住民の生活の安定及び洪水対策を図ることを目的としております。平成30年度は、ダム本体工事及び洪水吐工を引き続き実施してまいります。

(4) 環境衛生の充実について

①ゴミ処理対策について

恩納村一般廃棄物処理基本計画に基づき、ごみの発生抑制に取り組みます。分別収集の徹底、不法投棄やポイ捨て防止の意識啓発を図り、監視体制の強化に努めます。また、最終処分場の改修事業として、造成工事に着手します。

②墓地整備の促進について

恩納村墓地基本計画に基づき、墓地の無秩序な立地を防ぐ為墓地指定区域への個人墓の集約化促進を行うとともに、墓地整備に関する届け出の周知を図ります。

③タイワンハブ対策の強化について

ハブ捕獲器の増設を行うことで、咬傷防止対策に努めます。本年度も引き続き一括交付金事業を利用し、駆除作業を実施してまいります。

(5) 安心・安全対策の拡充について

①消防・救急の充実について

恩納分遣所の移設整備、消防車両の高度化により、地域住民及び観光客等に対する救急業務、火災への迅速な対応がなされております。引き続き老朽化した消火栓、防火水槽の改修を実施してまいります。また、消火栓の設置の難しい地域においては、初期消火に対

応できる消火用設備の設置を進めてまいります。

②地域防災の推進について

災害を完全に防ぐことは不可能であり、災害時の被害を最小限に抑える「減災」が防災施策の基本であります。本村は、海岸線沿いに集落が散在する地理的条件にあっては、住民一人ひとりが自ら行う防災活動が「減災」につながる最善の策であります。「自助・共助・公助」を適切に分担し地域の自主防災組織やの事業所と連携して防災対策に取り組んでまいります。

③防犯・交通安全対策の推進について

平成25年から、観光施設、学校、保育所など、順次、防犯カメラの設置を進めてまいりました。平成29年度の学校周辺への11台を加え、55台の防犯カメラ稼働することとなります。児童生徒を狙った犯罪を防ぐためにも、引き続き、石川警察署、関係団体と連携し防犯、交通安全対策の充実を図ってまいります。

6. 自治体運営

(1) 住民自治の推進について

①自主的な地域づくりの推進について

各字行政懇談会での事業要望等を踏まえた地区事業計画書を引き続き推進するとともに、地域住民自ら地域の課題解決の取り組む支援や地域興し活動を行う仕組みづくりを検討してまいります。

②公民館・地域交流施設整備について

地域コミュニティーの拠点となります公民館等施設整備につきましては、昨年度、特定防衛施設周辺整備調整交付金により富着区公民館整備事業を実施したところであります。仲泊区に予定します施設につきましては、昨年度の基本構想策定に引き続き、実施設計等に取り組んでまいります。

(2) 行財政運営の充実について

①行財政改革の充実について

本村取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、限られた財源のなか様々な行政課題に的確に対応し、効率的な行政運営を達成する必要があります。これらの村民ニーズに対応するため職員の資質・能力向上を目指した人材育成を推進してまいります。

②財政基盤の強化について

今後のさらなる高齢化に伴う社会福祉費や公共施設の老朽化に伴う修繕改築費、定住化促進施策の推進のほか、新たな行政ニーズへの対応により歳出の増加が見込まれます。現在のところ、本村の財政状況は、村税である自主財源が増加傾向にあり、健全な水準で推移しております。引き続き、投資的経費の抑制と村債の新規発行の抑制、基金の取り崩しの抑制など中長期財政計画の遵守に努めてまいります。ふるさと納税につきましては、今年度、同様に地元特産品のPR活動に努め、恩納村の魅力を発信してまいります。

③公共施設の有効活用について

これまで村民の福祉・行政サービスの向上に資するため公共施設の整備を進めてまいりました。その一方で、行政サービスの变化、多様化する村民ニーズの変化により十分に活用がなされていない施設については、現状に対応した有効活用を検討してまいります。

④税負担の公平性を図るため

本村の重要財源である村税については、適正課税と納期内納付をさらに推進してまいります。平成27年度から、沖縄県 税務職員に対し、村税務職員への併任辞令を発令し、職員の技術向上に資することを目的として、県税職員の指導を受け徴収の技術向上をめざしています。

さまざまな理由から滞納状態に陥る方もおられるのが現状です。世帯ごとのきめ細かな納税相談・納税

指導を実施し、個々の生活状況等の調査を十分に行った上で、完納に導けるよう納税意識の高揚に努めてまいります。

⑤窓口業務について

窓口にお越しいただいた皆様へ引き続き充実したサービスに努めてまいります。

国民年金においては、将来の適切な年金受給に向けて、年金機構と連携し、制度の啓蒙普及を行い、村民福祉の向上を図ります。

(3) 広域行政の推進について

①北部広域市町村事業の推進について

沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発推進費（公共）につきましても、勢高2号線道路（仮称）整備事業の実施設計業務及び用地取得業務を実施してまいります。また、北部地域難視聴解消事業協議会によります恩納テレビ中継局鉄塔補修塗装工事を実施してまいります。

7. おわりに

以上、私の村政運営に対する所信の一端を申し述べましたが、本年度も村民が安心して暮らせるよう「青と緑が織りなす活気あふれる恩納村」の実現に向けて、全力を傾注していく所存でございます。

村民並びに議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げます。平成30年度の施政方針といたします。

平成30年3月7日

恩納村長 長浜 善巳

